

フッ化物は虫歯予防に有効です 子どもたちの歯の健康を守るための講演会

フッ化物ではじめる虫歯予防についての講演会「子どもたちの歯の健康を守るための講演会」が、2月18日（土）、日本大学松戸歯学部社会口腔保健学教授の小林清吾先生を講師に、町内小中学生の保護者など約150人が参加し、山村開発センター大会議室において行われました。

講演会では、スライドを使い歯の健康の重要性を説明した後、フッ素化合物を使用した虫歯予防の有効性や注意点、安全性などが説明されました。



「フッ素化合物は、使用量と使用方法を守れば、安全に安心して虫歯予防の効果を得られる」と小林教授



スライドを使用し川根地域の魅力を紹介する黒澤さん

川根地域は魅力の宝庫 ふるさと 川根の魅力を語る会

川根地域まるごと博物郷推進協議会（望月孝之会長（大間））の研修会「ふるさと川根の魅力を語る会」が2月18日（土）、山村開発センター大会議室において、博物郷の会員をはじめ、千年の学校の学生など計40人が参加し行われました。

語る会では、静岡市教育委員会事務局参与の黒澤脩さんが「ふるさと川根の魅力を考える」をテーマに川根地域の写真をスライドを使い紹介しながら講演され、「川根地域には日本の原風景がある、その魅力を守り発信していくことが大切」と話されました。

北小、2年連続ジュニア賞に、音の彫刻コンクール2006

今回で7回目を迎える音戯の郷主催の音の出る手作り芸術作品コンクール、「音の彫刻コンクール2006」の表彰式が2月25日（土）、奥大井音戯の郷で行われました。

今回一般の部には27人から26作品が、ジュニアの部には、5団体から20作品の応募がありました。審査の結果、大賞は該当なし、一般の部入選に村田さん（島田市）の「こぼれ音」と佐野さん（滋賀県）の「神代に奏でる天音滴」が、ジュニアの部のジュニア賞には北小学校が輝きました。この受賞で、村田さんは3年連続の入選、北小学校は2年連続のジュニア賞受賞となりました。おめでとうございます。

音の彫刻コンクール 2006入賞者

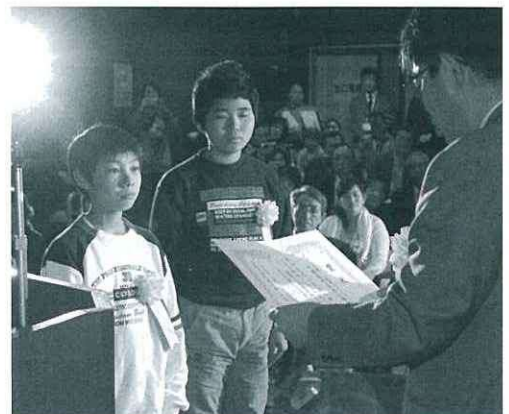
一般の部

- 入選：村田善彦（島田市）
- 入選：佐野暁（滋賀県）
- 審査員特別賞
佐藤花織（さいたま市）
- 奨励賞：斎木章子（千葉県）
- 奨励賞：名古屋女子大学

- 準奨励賞：福井一真（新潟県）
- 準奨励賞
多田梨恵子（京都市）

ジュニアの部

- ジュニア賞
川根本町立北小学校
- 音戯賞：植村優香（岐阜市）
- 音戯賞：吉田町立自彊小学校
- 音戯賞：川根本町立南小学校



表彰を受ける北小の児童代表者